



講師 増田智里氏

東京女子医科大学卒業後、地域周産期センターやケアでの NGO 勤務を経て、日本の臨床の場へ戻り助産師としての経験を積む。長崎大学熱帯医学・グローバルヘルス研究科で公衆衛生修士号を取得後、助産ケア短期専門家として JICA カンボジア母子保健継続ケア改善プロジェクトに派遣され、保健センターにおける分娩時ケア研修の立ち上げに従事する。

2019年10月より、国連の UNFPA スーダン事務所勤務。助産専門家として、助産ディプロマ教育課程の立ち上げ、現職助産師研修の改定と普及、助産師協会の立ち上げと国際活動への参画支援、助産師規則の改定と施行などに従事している。

【国連人口基金 駐日事務所 HP】
<https://tokyo.unfpa.org/ja>

静岡大学未来社会デザイン機構 講演会

国連で助産師として仕事する ～スーダンとカンボジアの女性と子どもたち

2021年 **11** 月 **7** 日(日)

14:00-16:30

静岡大学農学総合棟 3階講義室 3(306室)・オンライン(ZOOM)

静岡大学未来社会デザイン機構では、国連で助産師専門家として活躍されている増田智里さん（静岡赤十字病院で勤務経験あり）を招いて、講演会を開催いたします。貴重な機会です。助産・看護のグローバルな展開や低開発国・地域における女性と子どもたちの境遇に関心のある方は、学内外を問わず、ふるってご参加ください。

会場での対面（先着 40 名まで）でも、オンラインでも参加いただけます。オンライン（zoom）のアクセス情報は、申し込み後にお送りします。

申込先

下記 URL または QR コードからお申込みください
<https://forms.gle/tQfjqWHGwwFT5ERX6>



お問合せ：静岡大学学務部地域連携推進課
TEL 054-238-4055 E-mail kyouiku-renkei@adb.shizuoka.ac.jp